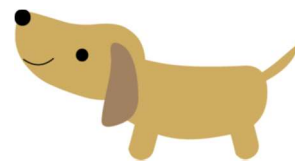


いぬ ちゅうしゃりょうきん か
犬の注射料金が変わります！

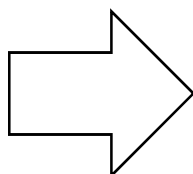


平成31年度の狂犬病予防注射の集合注射の際、注射料金として2,400円獣医師にお支払いしておりました。その料金が令和2年度より2,500円に変わります。

そこで、集合注射に必要な料金はそれぞれ以下のとおり変更となります。

○これまでに集合注射で注射を受けたことのある犬について

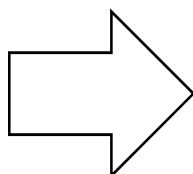
旧：平成31年開催分まで
注射料金：2,400円
注射済票交付手数料：600円
合計：3,000円



新：令和2年開催分から
注射料金：**2,500円**
注射済票交付手数料：600円
合計：**3,100円**

○新しく登録をしてから注射を受ける犬について

旧：平成31年開催分まで
新規登録手数料：3,000円
注射料金：2,400円
注射済票交付手数料：600円
合計：6,000円



新：令和2年開催分から
新規登録手数料：3,000円
注射料金：**2,500円**
注射済票交付手数料：600円
合計：**6,100円**

上記のとおり、料金が変わります。お間違いのないようにお気を付けてください。

(消費税率引き上げに伴う増額となります。ご了承ください。)

よぼうちゅうしゃ か いぬ か むし まわ ひと きょうけんびょう まも
予防注射は飼い犬だけでなく、飼い主や周りの人も狂犬病から守
ってくれます。ひと いぬ あんぜん く よぼうちゅうしゃ う
ましよう。



(裏面につづく)

【お願い】 ～～～ 集合注射で注射を受ける飼い主のみなさまへ ～～～

予防注射を行うことは法律で義務付けられてはおりますが、少なからず犬に負担を強いることとなります。そこで集合注射の際には、犬の負担が大きくならないようできるだけ短時間でトラブルが起きないように心掛けております。

ただ集合注射の会場では、たくさんの犬や人間に会ったり、知らない場所に連れてこられたりなど、いつもとは違う環境から飼い犬は不安定（怯える、興奮状態になるなど）になりがちです。そこで飼い主のみなさまには以下のご協力をお願いします。

○獣医師や職員に近づかないで

会場までみえられましたら、できるだけ他の犬に近づかないでお待ちください。

獣医師、職員のほうから伺うので、しばらくその場でお待ちください。（縄張り意識の強い犬は他の犬や飼い主以外の他人が近づくと興奮することがあります。興奮してトラブルが発生するのを防ぎます。）

○首輪やリードなどはしっかり装着

先にも触れましたが、集合注射ではいつもとは違う環境から飼い犬は不安定になりがちです。飼い犬がここにはいたくないと思えば暴れて逃げ出したり、注射する獣医師を敵と判断すると攻撃したりと、普段では見せない行動を起こすことがあります。

注射を速やかに終わるためにも、犬の装着物については簡単に外れないようにしっかりしましょう。

○フンは後始末を

普段きちんとできていることでも、興奮状態になると失敗してしまうことがあります。

集合注射を行う会場のほとんどは、みんなが使う公共の場です。もし、飼い犬がフンをした場合は必ず持ち帰るようにしましょう。

（フンの後始末をされなかった場合、条例により罰せられる場合があります。）

○料金はお釣りのないように

集合注射の会場では、逃げ出したい一心から強い力で暴れ続ける犬もいます。そうした状態が続くことは飼い犬にとっては負担も大きいので、できるだけ早く帰れるようにしてあげたいです。

今年の集合注射より、料金が変わります。料金はお釣りがなくて済むようにご用意してください。

このほか、飼い犬の習性をよく知り、しつけをきちんとすることは飼い主としての基本的なマナーです。飼い犬は家族の一員です。ご近所の方にも気持ちよく見守っていただけるよう飼い主の一人一人がお手本になりましょう。



～お問い合わせ～

市民環境部 環境政策室 電話 0854-40-1033